

議 会 事 務 局

1 議会事務局

I 議会構成

1 議員定数（令和8年4月1日現在）

条例定数	現 員	常 任 委 員 会		
		総務環境	厚生	産建教育
20 人	20 人	7 人	6 人	7 人

2 常任委員会の所管事項

（1）総務環境委員会 7人

- ①総務部の所管に属する事項
- ②企画政策部の所管に属する事項
- ③市民環境部の所管に属する事項
- ④消防本部の所管に属する事項
- ⑤監査委員の所管に属する事項
- ⑥選挙管理委員会の所管に属する事項
- ⑦公平委員会の所管に属する事項
- ⑧他の常任委員会の所管に属しない事項

（2）厚生委員会 6人

- ①保健福祉部の所管に属する事項
- ②病院局の所管に属する事項

（3）産建教育委員会 7人

- ①産業経済部の所管に属する事項
- ②建設部の所管に属する事項
- ③教育委員会の所管に属する事項
- ④農業委員会の所管に属する事項
- ⑤上下水道局の所管に属する事項

3 議会運営委員会

定 数	任 期	選 出 方 法
8 人以内	2 年	3 人以上で構成する会派から 3 人に 1 人の割合で選出する。

4 党派及び会派（令和8年4月1日現在）

党 派	人 数	会 派	人 数
自由民主党	9 人	みずほ	6 人
公 明 党	3 人	ゆうほ会	5 人
参 政 党	1 人	公明党	3 人
立憲民主党	1 人	自由民主党 創政会	3 人
無 所 属	6 人	無会派	3 人
計	20 人	計	20 人

5 年齢別

年 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	計
人 員	0 人	2 人	1 人	5 人	9 人	3 人	20 人

6 委員会構成

議長：中平 政志 副議長：田中 秀忠			
委員会名	委 員 長	副委員長	委 員
総務環境委員会	兵頭 司博	石崎 大樹	宮崎 理恵 ・ 山本 定彦 浅田 美幸 ・ 赤松 孝寛 三曳 重郎
厚生委員会	佐々木 宣夫	我妻 正三	明石 真太郎 ・ 榎野 洋子 梶山 三也 ・ 中平 政志
産建教育委員会	山瀬 忠弘	畠山 博文	細川 晋介 ・ 田中 秀忠 清家 康生 ・ 福本 義和 泉 雄二
議会運営委員会	梶山 三也	清家 康生	畠山 博文 ・ 赤松 孝寛 三曳 重郎

II 議員報酬 等（令和8年4月1日現在）

1 議員報酬の経過

単位：円

区 分	平成 17. 8. 1 (実施 17. 8. 1)	平成 18. 3. 24 (実施 18. 4. 1)	令和 7. 12. 1 (実施 8. 4. 1)
議 長	460, 000	437, 000	480, 000
副議長	393, 000	373, 000	420, 000
議 員	373, 000	354, 000	390, 000

2 議員期末手当

6 月	12 月	計
177.5/100	177.5/100	355/100
※議員報酬の月額に 15/100 を乗じて得た額を合計し、それぞれ上記の率を乗じた額		

3 旅費

常任委員会行政視察	1 人年額 150,000 円
議会運営委員会行政視察	1 人年額 150,000 円
特別委員会行政視察	必要に応じて

4 特別職報酬

単位：円

市 長	908,000
副市長	695,000
教育長	597,000
病院事業管理者	695,000

5 政務活動費

1 人当たり月額 20,000 円を年度当初に一括交付

Ⅲ 議会開催状況（令和 7 年分）

1 本会議

開催月	区分	会期	会期日数	本会議日数
1 月	臨時会	令和 7 年 1 月 23 日	1 日	1 日
3 月	定例会	令和 7 年 2 月 25 日～3 月 25 日	29 日	5 日
6 月	定例会	令和 7 年 6 月 10 日～6 月 30 日	21 日	4 日
9 月	臨時会	令和 7 年 9 月 22 日	1 日	1 日
9 月	定例会	令和 7 年 10 月 10 日～10 月 31 日	22 日	4 日
12 月	定例会	令和 7 年 12 月 2 日～12 月 22 日	21 日	4 日

2 提出件数及び審議結果

	提出件数			審議結果				
	市長 提案	議員 提案	計	可決	否決 撤回	審議 終了	修正 可決	継続 審議
予 算	33		33	33				
条 例 の 新 設 ・ 廃 止	7		7	7				
条 例 の 一 部 改 正	49	2	51	51				
契 約	4		4	4				
財 産 の 取 得 処 分 貸 与 交 換 等	7		7	7				
選 任 ・ 任 命 の 同 意	17		17	17				
市 道 認 定 ・ 変 更 ・ 廃 止	2		2	2				
公有水面埋立諮問・埋立地の確認等	1		1	1				
決 議 ・ 意 見 書		1	1	1				
そ の 他	11		11	11				
合 計	131	3	134	134				
報 告	18		18					
(う ち 専 決)	5		5					
認 定	3		3					
諮 問 ・ 推 選	10		10					
選 挙	6		6					

3 請願、陳情処理状況（請願 1 件、陳情 0 件）

件数	採択	一部採択	不採択	継続審査	取り下げ	審議未了
1	0	1	0	0	0	0

4 委員会、協議会開催状況

区分	常任委員会			議会運営委員会	全員議員協議会
	総務環境	厚生	産建教育		
委員会（開会中）	5	5	5	12	11
委員会（閉会中）	0	0	1	12	1
委員会（視察）	1	1	1	1	－
計	6	6	7	25	12

IV 議案審査

1 議案審査状況

一般及び特別会計予算	歳入については総務環境委員会、歳出については各所管の常任委員会に分割付託。
企業会計予算	歳入歳出ともに各所管の常任委員会に分割付託。
一般及び特別会計決算	決算審査特別委員会を設置して付託。
企業会計決算	決算審査特別委員会を設置して付託。
条例	各所管の常任委員会に付託。
人事	全員議員協議会に諮り、本会議にて即決。

※臨時議会においては、通常、全員議員協議会を開催し、協議を行い、本会議において即決するのが通例である。

2 請願、陳情審査状況

受理	議会が開催される2週間前の午後5時までに受付。その後のものについては次期定例会で審議する。ただし、緊急を要するものについては、この限りでない。
付託	各所管の常任委員会または議会運営委員会に付託。
請願・陳情文書表の作成	件名、提出者、要旨を記載し、議員・理事者にデータ配信。
結果の取り扱い	本会議にて委員長報告を行い、提出者には文書をもって結果を通知する。ただし、提出後1年を経過すると審議未了となる。

3 本会議での審議順序（議案）

上程（提案説明） → 議案質疑 → 各所管の常任委員会に付託

→ 委員会審査 → 委員長報告 → 質疑・討論 → 採決

V 代表・一般質問及び質疑・討論

1 代表質問（3月定例会のみ実施）

質 問 通 告	通告の締め切りは定例会招集日の午後5時まで。
質 問 方 式	一括質問方式、一問一答方式、分割方式の選択制。
質 問 時 間	一括質問方式は30分以内（ただし、質問時間のみで答弁の時間は含まない）。一問一答方式と分割質問方式については、質問・答弁を含めて60分以内。
再 質 問 等	一括質問方式による再質問等は、原則として2回までとし、それ以上については議長の裁量権に委ねる。時間制限はなし。

2 一般質問

代表質問と同様に取り扱う。

3 質疑・討論

質疑・討論通告	各定例会ごとに議会運営委員会で協議するが、通告の締め切りは発言しようとする日の前日午後5時まで。
発言時間	特に定めていない。
発言回数	質疑：同一議題については2回以内。 討論：1回。

VI 会議録

納品方法	電子データ（Word 及び PDF）
作成方法	音声反訳、会議録作成業者委託
会議規則の規定	議事は、速記法及び録音機により記録する。（宇和島市議会会議規則）
契約開始時期	令和6年9月1日（3年契約）
委託業者	株式会社 会議録研究所
会議録仕様	A4版 左とじ巻き表紙 発言者等必要部分ゴシック活字使用 11ポイント活字使用 1頁の字数配列 20字2列＝40字 1頁の行数 37行
契約方法	宇和島市議会会議録検索システム運用業務委託契約 宇和島市議会会議録調製等業務委託契約
契約金額	◎会議録調製（音声反訳） 1時間当たり 10,000 円（税抜き） ◎会議録検索システム用データ作成（1部） 1頁当たり 220 円（税抜き） ◎会議録検索システム使用料 1月当たり 54,000 円（税抜き）
配布対象	図書館他

VII 議会広報「うわじま市議会だより」

発行部数	1回 29,300部
発行回数	年4回（各定例会ごと）
規格	1部 A4版 12頁
配布対象	一般市民（全世帯配布）
配布方法	市広報と一緒に配布

	自治会への配達は、宅配業者に委託 その後、自治会長が各班長を通じて各家庭に配布 (島嶼部など一部郵送あり)
目 的	議会活動の状況などについて、一般市民が紙面を通じて認識を深めることを目的とする。
内 容	定例会で議決された事項、質疑、代表・一般質問、請願・陳情などの処理状況を掲載している。
編 集 方 法	職員で対応（議員による編集委員会は未設定）

VIII タブレット端末の導入

規 格	iPad Pro64GB、Apple Pencil
台 数	30 台（議員 24 台、事務局 6 台）
会 議 シ ス テ ム	Side Books（東京インタープレイ株式会社）
目 的	①議会運営の効率化 ・迅速化 ・ペーパーレスの推進 ・コピー、製本、差替えなど事務作業の軽減、業務スピードの向上 ②議会の見える化 ・魅せる化 ・議会のライブ中継 ・議場の ICT 化など分かり易い議会運営および議会の魅せる化 ・説明資料および持ち込み資料の電子化 ③危機管理体制の強化 ・災害情報の共有化および情報伝達の迅速化 ④議会の活性化、議員の資質向上 ・情報伝達の迅速化、議会スケジュールおよび情報共有による事務作業の確実性の向上 ・情報ソースの拡大、市民への迅速な情報開示

IX 事務局

